

ココからラボ市原八幡教室ご利用の皆様、令和5年度のご利用及び事業所評価にご協力いただきありがとうございました。多くのご回答をいただくことができました。皆様方からの評価をもとに現状の評価をし、改善策を立てました。より良い支援のため、職員一同今後一層の努力をしていきます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。いつでも忌憚なくご意見をお寄せいただけましたら幸いです。

令和 6年 2月末日 (ココからラボ市原八幡教室) 職員一同

アンケート回収率 職員100%(5名中5名回答)、保護者100%(8名中8名回答)

【基準】 達成 (80%~100%が「はい」と回答) ほぼ達成 (60%~79%) 未達成 (60%未達成)

	ココからラボ市原八幡教室 事業所評価 チェック項目	全体評価	保護者	保護者からいただいたご意見	改善策
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である (保護者評価項目1)	ほぼ達成 (62%)	ほぼ達成 (62.5%)	カーペットばりの床が気になります。衛星的	環境・体制整備の項目については、ほぼ達成、未達成の項目がいくつかございました。教室内の環境は掃除・換気・消毒等行っておりますが、床のカーペット使用が気になる保護者様がいらっしゃったので、業者に方へ清掃を依頼いたしました。活動スペースはご利用のお子様が増えてきたこともあり、少し手狭に感じられる保護者様がいらっしゃいました。教室内のレイアウト変更や整理整頓を徹底し、少しでも活動スペースを広く確保できるよう努めてまいります。 職員の配置は5名の職員で行っておりますが、もう一人配置したいと考えており、より手厚い支援が提供出来る体制を整えてまいります。
	2 職員の配置数は適切である。また専門性は適切である (保護者評価項目2)	ほぼ達成 (63%)	未達成 (50%)		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている(保護者評価項目3)	ほぼ達成 (75%)	ほぼ達成 (75%)		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている(保護者評価項目4)	達成 (80%)	ほぼ達成 (75%)		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	達成 (100%)			業務改善の項目では、全ての項目で達成の評価をいただきました。保護者様が「大好きで喜んで行っています。」とお言葉を頂戴することがありました。 これからも保護者様との関係性を築いていき、より良い支援を提供できるように、日々精進してまいります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	達成 (100%)			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	達成 (100%)			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	達成 (80%)			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	達成 (80%)			
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している(保護者評価項目5)	達成 (92%)	達成 (87.5%)		適切な支援の提供の項目では、全ての項目で達成の評価をいただきました。日々の活動を送迎時やモニタリングなどの面談の際に保護者様とお話をしてご意見やご要望をいただいて、支援に活かしております。そこでお話した内容を個別支援計画に落とし込み共有し支援を提供しております。設定した支援目標を個別課題や集団プログラムで取り組んでおります。職員同士で朝礼終礼時での打ち合わせや振り返りをおこない次の支援に取り組んでおります。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している。	達成 (100%)			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている(保護者評価項目6)	達成 (100%)	達成 (87.5%)		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている(保護者評価項目7)	達成 (80%)	達成 (87.5%)		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	達成 (100%)			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している(保護者評価項目8)	達成 (80%)	達成 (87.5%)		
16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	達成 (80%)				

	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	達成 (100%)			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	達成 (100%)			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	達成 (100%)			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	達成 (100%)			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	達成 (100%)			関係機関や保護者様との連携の項目につきましても概ね高い達成率となりました。 ご見学にいらした保護者様にお聞きすると、Instagramやブログなどをご覧になってくださっている保護者様が多くいらっしゃいますので、引き続き発信を進め、現在ご利用の保護者様にも改めてご案内させていただく予定です。関係機関との連携では、相談員さんや市原市発達支援センターの方、行政の方など連携、相談をして情報交換しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	達成 (80%)			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	達成 (100%)			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	ほぼ達成 (60%)			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	ほぼ達成 (60%)			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	未達成 (46%)			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	未達成 (40%)			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある(保護者評価項目9)	達成 (100%)	ほぼ達成 (75%)		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	ほぼ達成 (80%)			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている(保護者評価項目13)	達成 (100%)	達成 (100%)		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている(保護者評価項目12)	達成 (92%)	達成 (87.5%)		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている(保護者評価項目10)	達成 (100%)	達成 (100%)		保護者様への説明責任の項目につきましても概ね高い達成率となりました。保護者様との交流会などを企画を考えておりますが、まだ実際に開催することが出来ておりません。来年度は保護者様参加企画など、ご意見もいただきながら企画をしていこうと考えております。保護者様との交流や他の事業所の交流など感染症の状況も見えてまいります
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている(保護者評価項目11)	達成 (100%)	達成 (100%)		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている(保護者評価項目14)	達成 (96%)	達成 (95%)		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している(保護者評価項目15)	達成 (92%)	達成 (87.5%)		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している(保護者評価項目16)	未達成 (100%)	達成 (100%)		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している(保護者評価項目18)	達成 (100%)	達成 (87.5%)		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している(保護者評価項目19)	達成 (100%)	達成 (100%)		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている(保護者評価項目17)	達成 (80%)	ほぼ達成 (62.5%)		

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	達成 (100%)		
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している (保護者評価項目20)	達成 (80%)	ほぼ達成 (75%)	避難訓練はマニュアルに沿って1、2ヶ月に一回行っています。なるべくたくさんのお子様に参加していただくため、実施する曜日や時間などをしっかりと検討して取り組んでまいります 虐待防止の件につきましても、社内に委員会を設置し、毎年度3月に虐待防止に関する研修を全社で実施しております。 事故防止につきましても、事故報告書やヒヤリハット報告書を作成して職員内で共有し、再発防止に努めております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている (保護者評価項目21)	達成 (100%)	ほぼ達成 (75%)	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	達成 (100%)		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	達成 (100%)		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	達成 (100%)		
	46	虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	達成 (100%)		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	達成 (100%)		
満足度	48	子どもは通所を楽しみにしているか		達成 (100%)	幼稚園を休んでいくようになったら喜んでいくようになった遊べるから？
	49	事業所の支援に満足しているか		達成 (100%)	